

この想い、天まで届け。

古来から、竹は冬の寒さにも負けず、天に向かってまっすぐ伸びる生命力が備わっていることから、神聖な力が宿っていると信じられており、あらゆる神事に使われていました。七夕に短冊を笹竹に吊るしてお願いをするのも、この言い伝えからのようです。縁結びに御利益のある音無神社に、絵馬を掛けることのできる竹あかり「祈りの竹あかり」をご準備いたしました。祈りを込めた絵馬を掛けて、あなたの大切な人との一層のご縁を願ってみませんか。

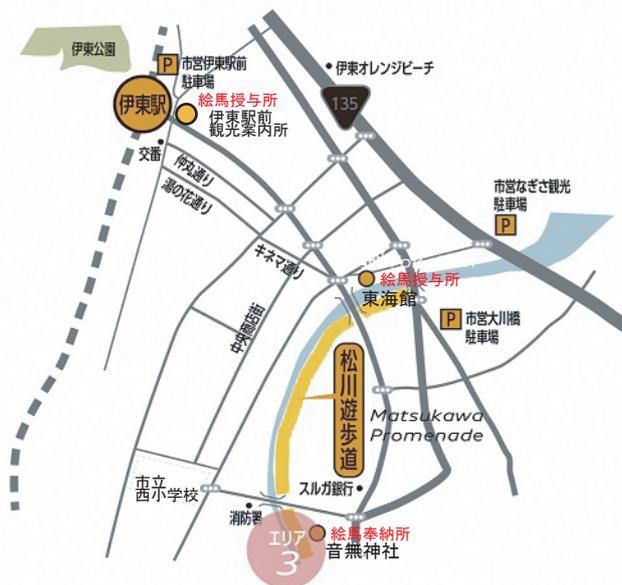
「祈りの竹あかり」

開催中



開催場所

エリア3 神秘^{-shinpi-}エリア「音無神社」



ハートの絵馬に、願いを込めて。

音無神社には、ロマンスの言い伝えがあります。伊豆に流刑となった源頼朝は、一時伊東に住んでいたとのこと。その時に出逢ったのが、伊東祐親の娘八重姫。愛し合う二人が密かに会っていた場所がこの神社のある「おとなしの森」と伝えられています。二人はこの場所で、永遠の愛を誓いました。このことから音無神社は恋愛成就・子孫繁栄（安産・子宝）の神様として深く信仰されており、神社の軒先に無数に奉納された穴あきの柄杓がそれを物語っています。真ん中をくり抜くことができるハートの絵馬に願いを書いて下さい。その願いを知っているのは、神様と・・・二人だけ・・・

真ん中のハートがくりぬけます。

祈りの竹あかりオリジナル
ハート型絵馬

祈禱料 600円

授与所絵馬お渡し時間

東海館 9:00~20:30 (休) 毎月第3火曜日

TEL: 0557-36-2004

伊東駅前案内所 9:00~17:00 (無休)

TEL: 0557-37-6105